

大会テーマ：「人権と道德教育」

日 時 2010 年 11 月 20 日（土）・21 日（日）

会 場 大谷大学（地下鉄烏丸線「北大路駅」すぐ）

所在地 〒603-8143 京都市北区小山上総町

テーマ設定の趣旨

道德教育と人権教育との関係をどのように位置づけて、それぞれの取組を構想し展開すればよいのか。これは、多くの学校で永年にわたり模索されてきた課題です。中には、道德教育をまったく視野に入れない人権教育をすすめてきた地域・学校もありました。一方、人権教育に熱心に取り組んできた地域・学校が、道德教育との関係をしっかりと位置づけることによって、それぞれの教育において大きな成果を上げているという実践も多く報告されてきています。

平成 20 年 3 月、文部科学省は「人権教育の指導方法等に関する調査研究会議」における 5 年間にわたる審議結果を「第三次とりまとめ」として示しました。その内容から、たとえば「自分の大切さとともにすべての人の大切さを認め、つながりの中で人間としてのよりよい生き方を求める道德教育」といった研究を進めようとしている地域・学校もあります。こうした時期に、本学会においても人権あるいは人権教育と道德教育という観点からの実践・研究を共有し、協議を深めることは意義あるものと考えます。

本大会の成果が、我が国の多くの学校や家庭・地域等における道德教育の充実につながることを期待しています。錦秋の京都、多くの方々のご参加を心よりお待ちしております。

主 催：日本道德教育学会

共 催：（財）日本教育研究連合会

後 援：文部科学省 京都府教育委員会 京都市教育委員会

全国小学校道德教育研究会 全日本中学校道德教育研究会

全国公民科・社会科教育研究会

大会プログラム

20日 10:30～12:00 (土) 12:00～ 13:00～13:30 13:30～15:00 15:20～17:20 18:00～20:00	理事会(リハーサル室) 受 付 開会行事(学会会長挨拶, 大会テーマ趣旨説明) 基調講演 「人権教育としての道德教育」 (講堂棟) 大阪大学大学院人間科学研究科 教授 平沢 安政 シンポジウム 「人権と道德教育:これまでとこれから」 コーディネーター 畿央大学 教授 島 恒生 シンポジスト 京都市立紫竹小学校 校長 三宅 康夫 愛媛県西条市立東予西中学校 校長 坂井 親治 広島県竹原市教育委員会 学校教育課長 亀井 伸幸 大阪教育大学 教授 藤永 芳純 懇親会 ハートンホテル京都(地下鉄烏丸線「烏丸御池駅」すぐ)
21日 8:30～ (日) 9:00～12:30 12:30～13:30 13:30～15:00 15:00～15:20	受 付 6分科会(課題研究・自由研究発表 : 発表数30) (1号館 各教室) 昼 食 評議員会(1号館 1208教室) 学術講演 「新学習指導要領における道德教育—その到達点と今後の課題—」 (講堂棟) 兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 谷田 増幸 (文部科学省初等中等教育局教育課程課 前教科調査官) 次期大会委員長挨拶, 閉会

参 加 費

参加費: 3,000 円 懇親会費 6,000 円

申し込み・問い合わせ

日本道德教育学会第 76 回大会事務局 柴原 弘志 宛に,
 下記の F A X 申込書に必要事項を記入してお申し込みください。(F A X 番号 075-231-3117)
 問い合わせは, Tel: 075-222-4081 もしくは eメール: pi544-shibahara@edu.city.kyoto.jp

F A X 参加申込書

日本道德教育学会第 76 回大会事務局 柴原弘志 行 (F A X 番号 075-231-3117)

ふりがな 氏 名		勤務先等(学校・団体等)
懇 親 会	参 加 参加しない (該当する方を○で囲んでください。)	
連絡先 (住所・電話・ファックス・メールアドレス等) 〒 Tel		

※申込書に記載された個人情報は, 「日本道德教育学会第 76 回大会」参加者への連絡のみに使用いたします。